

# 議会だより にこま



今年  
の  
予  
算  
す  
べ  
て  
は  
未  
来  
の  
子  
ど  
も  
た  
ち  
の  
た  
め  
に

## CONTENTS

特集 町のために私達だからできること 14

第1回  
Town NIKI assembly  
定例会

今年のしごとピックアップ 6

国保税 引下げを可決 12

町政のそこが聞きたい 一般質問 3人の議員が登場 16

議会HPは  
コチラから  
Check!



すべては未来の  
子どもたちの  
ために



# 子育て支援拠点施設 実施設計開始

## 公衆無線LANを整備



### 定例会のあらまし

第1回定例会は、令和3年3月5日に開会し、3月16日に閉会しました。

町から、新年度当初予算、令和2年度補正予算、条例改正、条例廃止、指定管理者の指定、人事案件が提案され、全ての議案を可決しました。

なお、新年度当初予算、当初予算関連議案（条例改正1件、指定管理者の指定9件）は、予算特別委員会を設置し、これに付託して審査を行い、最終日の本会議において、付託した全ての議案を可決しました。

また、議会提出議案として、意見書3件を提出し、全て可決しました。

一般質問では、3人の議員が登壇し、町長に考えを問いました。



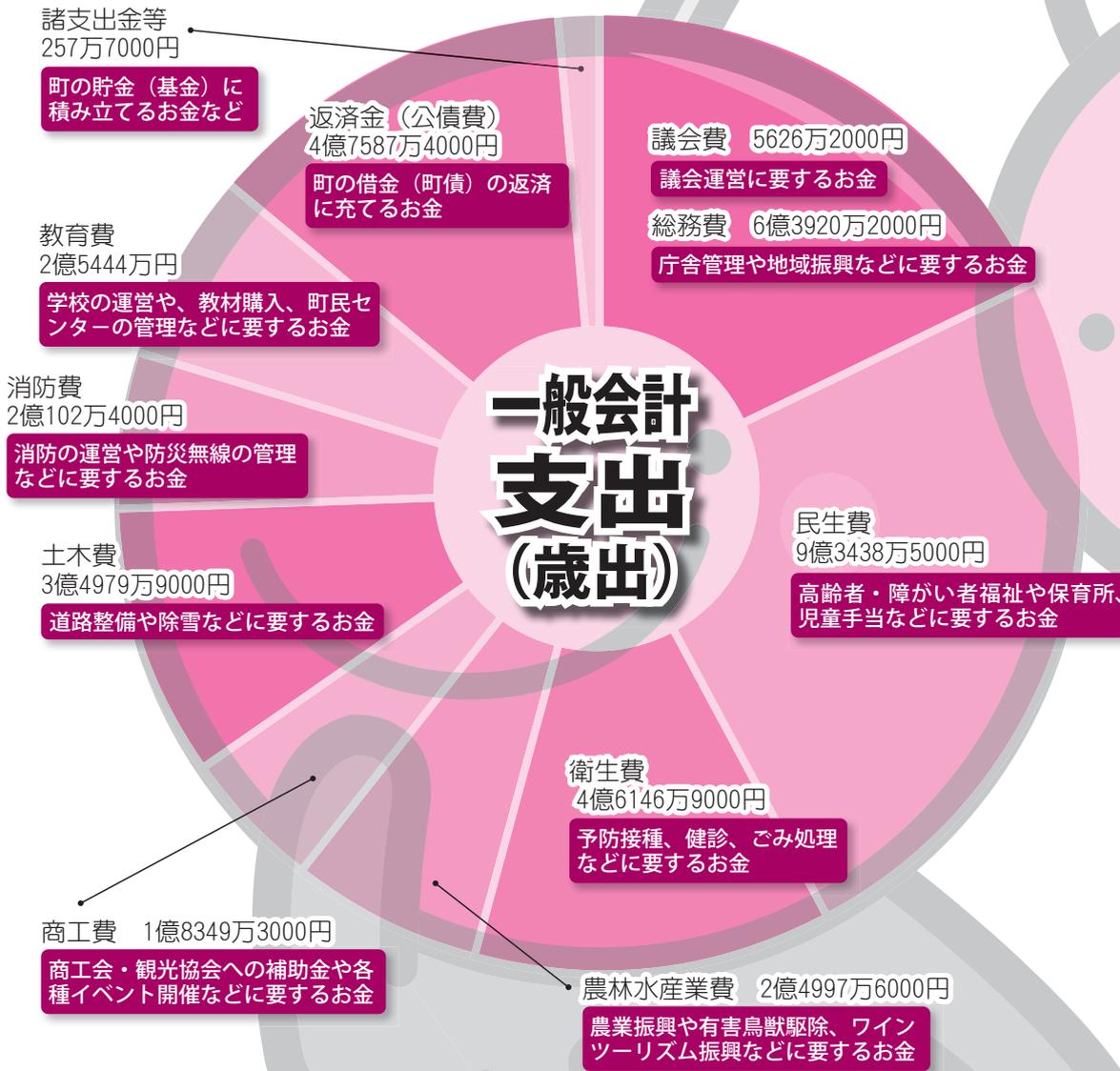
## 国保税を減額

## 多目的滞在施設 供用開始



# 骨格予算で編成

総額45億円超の予算を可決



令和3年第1回定例会において、令和3年度一般会計予算と国保・簡水・後期高齢者医療の各特別会計予算が提案されました。  
これに伴い設置された「令和3年度各会計予算特別委員会」における集中審議ののち、本会議において、討論・採決を行った結果、すべての会計を賛成多数で可決しました。

## 一般会計 (歳入・歳出)

**38億850万1000円** 【前年度対比5.3%増】

特別会計

国民健康保険事業 1億8437万4000円 【前年度対比11.0%減】  
簡易水道事業 4億6298万5000円 【前年度対比10.9%増】  
後期高齢者医療 7522万4000円 【前年度対比8.4%増】

# 新年度

# 予算

# 町

# 長選挙のため

その他の交付金等 1億3339万円

消費税など税収の一部を国から町に交付されるお金

借入金(町債)  
3億6260万円

国などから借り入れるお金

国・道支出金  
5億6218万5000円

国からの補助金など使い道が特定されているお金

町税  
3億2055万5000円

住民税、軽自動車税など町民の皆さんから納められるお金

寄附金 2億1万円

ふるさと納税などで得ることが見込まれるお金

使用料及び手数料  
6870万9000円

町民センターなどの施設使用料や各種証明発行手数料などにより得ることが見込まれるお金

諸収入等  
8300万7000円

奨学金返還金や土地貸付などの収入により得ることが見込まれるお金

繰入金 2億8804万5000円

貯金(基金)を切り崩したお金



地方交付税  
17億9000万円

自治体間の格差を無くすため、国から町に交付されるお金

こきボーの友に友に?

## 骨格予算とは

地方自治体の予算編成時期や新年度早々に首長選挙がある場合に、政策的判断が必要な事業を除いて、通常かかる経費を中心に組んだ予算のことをいいます。

## 仁木町行政と予算案の大綱

## 将来像の共有を

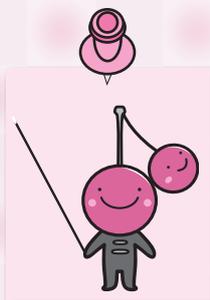


さとう せいいちろう  
佐藤 聖一郎 町長

佐藤町長は、令和3年度仁木町行政と予算案の大綱において、「令和3年度からは、令和12年度までの10年間を計画期間とする『第6期仁木町総合計画』をスタートさせることとなります。新たな総合計画では、10年後の町の将来像として、『果実とやすらぎの里・仁木町』魅力ある住みよい、個人の主体性と地域の共生・調和を大切にすまちを目指すこととしており、『すべては未来の子どもたちのために』を将来像に込めた想いとしております。

とりわけ、人口減少問題への対応などが喫緊の課題となっている中、地域づくりの主体である町民の皆さまと町が、この将来像を共有し、その実現に向けて、互いに連携を深め、力を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。」と述べました。

# しごと アツプ



## 継続 G I G Aスクール 構想の体制強化

358万円



多くの授業で端末を活用しています

G I G A スクール構想を踏まえた支援員委託料等、ICT環境の充実を図ります。

タブレットを活用した授業は楽しいです。授業の復習ができるように、タブレット端末を自宅に持って帰れるようにしてほしいです。

おまは 言わせて！



はた はまの  
(仁木中・端さん、浜野さん)

おまは 言わせて！



きだ  
(尾根内・木田さん)

私は水田の防除にドローンを活用し、作業時間を短縮できました。ビニールハウスの自動温度管理システム導入の補助などがあれば、多くの町民さんが楽になるのではないのでしょうか。

9万円



森川歯科医院で受診できます

後期高齢者の健康保持・増進のため歯科健康診査を実施し、口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾病の予防を図ります。

新規

## 後期高齢者の 歯科健診に助成

おまは 言わせて！



うめだ  
(北町・梅田さん)

症状のない方が、症状が出る前に健診を受けることは良いことだと思います。また、健診を受けることも重要ですが、日常における口腔ケアの重要性についての啓発活動も必要だと感じます。

250万円



ロボットやICTを活用したスマート農業に期待が膨らみます

ロボットや情報通信技術を活用して、省力化・精密化等を推進するスマート農業の実証プロジェクトを継続実施します。

## 継続 スマート農業を推進

## 継続 定住促進住宅補助事業

補助額  
**1800万円**



年間平均 8 件程度の実績があります

本町への定住促進を図るため、新築または住宅改修に対し、1件につき最大200万円を補助します。

おはつと 言わせて！



ひがしの  
(然別・東野さん)

この補助事業が、仁木町に永住しようとする決め手となりました。

古い家に住み続ける高齢者の方の住宅改修への補助も検討してほしいです。

北後志は宿泊できる施設が少ないので、町内のワインをPRするにも、車の運転のことを考えるととても有効だと思います。

また、旧野球場の有効活用も検討してほしいです。

おはつと 言わせて！



さかえ  
(大江・寒河江さん)

**253万円**



今後の活用に期待が持てます

新型コロナウイルス感染症収束後には、観光振興のための観光客宿泊施設として有効活用される予定です。

新規

多目的滞在施設

まずは医療等従事者から

おはつと 言わせて！



みかみ  
(北町・三上さん)

雨天時に大きい水たまりができたり、子どもの自転車走行も危なかったりしたので、とても嬉しいです。

道路舗装時の高さが気になりますが、各家庭からの排水等に支障が無いようにしてほしいです。

## 新規 町道未改良路線改修工事

**3896万円**



より安全な環境が整備されます

町道北町公園前2号線・3号線の改良舗装工事を実施します。

# 予算の使い道

新年度一般会計・特別会計の当初予算案や当初予算関連議案などは、議長を除く議員8名で構成する「各会計予算特別委員会」を設置し、延べ4日間にわたり審査を行いました。

議案説明後、活発な質疑が行われ、全ての質疑が終わった後、議案ごとに討論・採決を行った結果、全ての議案を賛成多数で「可決すべきもの」と決定しました。

委員会での質問数 **147項目**

## 補助金の減額理由は

仁木町商工業振興資金融資保証料補助金が昨年度の20万円の予算に対し、10万円に減額されている理由は。

**産業課参事** 平成29年度から令和2年度までの大体平均的な部分をとって予算を組んだ。



かどわきよしはる  
**門脇吉春 委員**

仮にオーバーするようであれば、年度途中で補正し、対応していきたいと考えている。



のざき あきひろ  
**野崎明廣 委員長**

## SDGsの職員向け研修の実施は

第6期総合計画の中でもSDGsへの取組が不可欠であると記載されている中で、そのような研修は予算の段階で組み込まないのか。

**副町長** 町村会や研修センターでの研修の他に、職員として必要な部分に



まろ なおゆき  
**磨 直之 委員**

については、外部から講師を招聘している。SDGsなどの時代背景に応じて対応する分については、計画というよりも、状況に応じた中で対応していきたい。

## 自動灌水導入支援の内容は

自動灌水導入支援事業の詳細は。

**農政係長** 今まで手動で管理していた灌水が、タイマーの設定や、圃場の状況に応じて自動的に水が流れるようにすることが可能となることで、労働力の削減につながるよ

うなものの購入に対し費用の一部を助成する事業である。



きむら あきお  
**木村章生 委員**

# 皆さんの税金

# 新年度

## 遊休町有地の取扱いは

予算編成方針に、「遊休町有地については、利活用について積極的に検討すること」が記載されている。今までも様々な場面で質問もあったが、検討しているのか。

**町長** 改選を控えているため、具体的に申し

上げることはできないが、当選を果たした際には、町有地を有効活用した施策について皆さんにお示ししたい。



さとう ひでのり  
**佐藤秀教 委員**

## 公共施設への体温測定器の導入は

町民センターは入口に自動で体温を測る機械が設置されているが、高齢者福祉施設（いきいき88）では、自身が測ってきたものを記載している。人の出入りが激しい場所なので、体温測定器を設置してほしいが、コロナ対策費での設置は可能か。

### 住民課長

昨年には町でも購入している実績があるので、補助金での購入は可能だと考える。現在の在庫台数を確認して、余りがあれば設置し、無ければ購入を検討したい。



うえむら ちえこ  
**上村智恵子委員**

## 防災行政無線管理経費の研修負担金とは

防災行政無線管理経費の中に研修負担金があるが、研修の必要性と内容は。

**情報防災係長** 本町の防災行政無線を取り扱うには、総務省の第3級陸上特殊無線技士という資格が必要となる。



しまだ しげる  
**嶋田茂 委員**

また、主任無線従事者という資格を持っている場合は、第3級陸上特殊無線技士資格が無くても良いという規定があるため、この研修の受講を予定している。

## 空いている町営住宅への対策は

町営住宅の空き状況は。また、対策として入居の基準を緩和する等の措置をとらないのか。

### 建設課長

現在5つの建物で、計16室が空いている。条件が合わないというよりは、そもそも申込みがないという状況であ

るため、ホームページへの掲載方法等について検討中である。

### 副町長

新規就農者の受け入れなど、まち・ひと・しごとの検討の中で、総合的に地域の活性化について取り組んでいきたい。



みやもと みきお  
**宮本幹夫 委員**

# ワクチン接種に向け

令和3年  
第1回定例会  
3月5日~16日

# 万全な体制を

## 補正予算

### ◇一般会計（専決第4号）

一般会計補正予算（専決第4号）は、新型コロナウイルスワクチン接種事業による追加補正が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成で承認**しました。

業委託料等の執行残による減額補正が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

### ◇一般会計（第8号）

**全員賛成で可決**

### ◇国保特別会計（第4号）

**全員賛成で可決**

### ◇簡水特別会計（第3号）

**全員賛成で可決**

◇一般会計（第7号）  
一般会計補正予算は、仁木町定住促進住宅補助金やワインツーリズム事

## 令和2年度各会計補正予算結果

### 補正額

### 予算総額

- 一般会計（10回目の補正） ※専決第4号  
1272万2000円増 43億6922万3000円
- 一般会計（11回目の補正）  
5527万5000円減 43億1394万8000円
- 一般会計（12回目の補正） ※追加議案  
1096万円増 43億2490万8000円
- 国民健康保険事業特別会計（5回目の補正）  
619万9000円減 2億1174万6000円
- 簡易水道事業特別会計（3回目の補正）  
945万7000円減 4億806万2000円

## 質疑あれこれ

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業の進捗状況は。

A ワクチンの管理が繊細なため、有効活用をするには北後志5か町村が協力してやらなければいけないということ、広域連携により15の医療機関で接種ができるということらまで進んでいる。

Q 町民へのタイムリーな情報提供や相談窓口の設置などの体制作りは。

A 情報提供については、ホームページ、広報、新聞折込、接種券送付の際の案内等、いろいろな形で発信していく予定である。

相談窓口については、みなさんが困らないよう

に対応する予定である。

Q かかりつけ医がいない方への対応は。

A 医師会を通して相談し、かかりつけ医ではない場合でも、ワクチンの接種は可能という回答を得ている。

Q 優先接種対象者に該当する基礎疾患を有する方の確認方法は。

A 実際には掴みきれないというのが実態である。国の試算では20歳から64歳までの総人口の6・3％ということで、203名程度ということではか押さえられていない。個人を断定して情報を伝えることも難しいところがあり、アナウンスの仕方工夫するなど、わかる範囲で調べていくしかないと考えている。

# フルーツパークにきは

## 5年契約に

# 町内10施設の

# 指定管理者を指定



指定管理者

高齢者福祉施設（いきいき88）や、農村公園フルーツパークにきなど、町内10施設の指定管理者を指定する議案が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

また、農村公園フルーツパークにきの指定期間は、従来の3年から5年となり、中長期的な事業の展開が期待されます。その他の施設は3年間の指定期間となります。

施設名	指定管理者
高齢者福祉施設（いきいき88）	東京美装北海道株式会社
山村開発センター	
大江へき地保育所	大江へき地保育所父母会
銀山へき地保育所	銀山へき地保育所父母会
然別生活館	然別町内会
大江コミュニティセンター	大江連合町内会
銀山生活改善センター	銀山さわやか福祉NPO
銀山老人憩の家	
農村公園フルーツパークにき	株式会社自然農園
観光農園等管理施設（観光管理センター）	一般社団法人仁木町観光協会

フルーツパークにきにはボルダリング設備が設置されています



佐藤町長の行政報告

### 新型コロナウイルス感染症対応

#### 地方創生臨時交付金について

本交付金については、これまで第1次分と第2次分を合わせ、2億1378万5千円が交付決定されており、この交付金を活用して、町民へのマスク配布や地域商品券配布等の事業に取り組んできました。本年2月には第3次分として、約7700万円が示され、さらに別枠で約5900万円が交付金の見込みとして示されました。これにより、本町に交付される交付金の総額は約3億5千万円となる見込みです。

次年度においても、令和3年度補正予算により、新たに実施計画を作成する予定としており、交付金を活用して、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や、地域経済の回復などコロナ禍における地方創生に向けた取組に活用してまいります。



岩井教育長の教育行政報告

### 然別水泳プールを用途廃止

昭和47年に開設した然別プールは長年にわたり地域住民に親しまれたほか、地域の防火水槽としても大きな役割を果たしてきましたが、利用者は年々減少し、今後も多くの利用は見込めないこと、防火水槽の役割についても、然別プールが廃止されても地域の消火対応は可能であることから、令和3年3月31日で用途廃止することといたしました。

事例：40代夫婦と子ども2人の4人家族で夫の収入500万円(所得360万円)  
固定資産税5万円を納付している世帯の国保税額

令和3年  
**第1回定例会**  
3月5日~16日



**【改正前】**

税額の算出								
算出基礎 (医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分)								
区分	被保険者	所得割算定基礎額	資産割算定基礎額	所得割①	資産割②	均等割③	平等割④ 1世帯につき	算出税額⑤ ①+②+③+④
医療	4	3,170,000	50,000	6.50/100 206,050	48.00/100 23,000	1人:18,000 72,000	32,000	333,000
後期	4	3,170,000	50,000	2.70/100 85,590	12.00/100 6,000	1人:7,000 28,000	8,000	127,500
介護	2	3,170,000	50,000	1.30/100 41,210	12.00/100 6,000	1人:7,000 14,000	5,000	66,200
区分	軽減割合	均等割減額⑥	平等割減額⑦	限定額減額⑧	減額合計⑨ ⑥+⑦+⑧+⑩	繰数⑩	算出税額⑪ ⑤-⑨-⑩	年税額⑫ ⑪+⑬
医療								
後期								
介護								
合計年税額⑫		特別徴収税額⑬ 月～月まで		納付済 普通徴収税額⑭		この納付通知書で納める額 ⑫-⑬-⑭		
526,700						526,700		

- 改正のポイント**
- ① **資産割が廃止**  
資産割は0になります
  - ② **所得割が一部減額**  
所得割の割合が下がります
  - ③ **平等割も一部減額**  
平等割の金額が下がります

**【改正後】**

税額の算出								
算出基礎 (医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分)								
区分	被保険者	所得割算定基礎額	資産割算定基礎額	所得割①	資産割②	均等割③	平等割④ 1世帯につき	算出税額⑤ ①+②+③+④
医療	4	3,170,000	50,000	6.50/100 206,050	0/100 0	1人:18,000 72,000	<b>24,000</b>	<b>302,000</b>
後期	4	3,170,000	50,000	<b>2.50/100</b> 79,250	0/100 0	1人:7,000 28,000	<b>7,000</b>	<b>114,200</b>
介護	2	3,170,000	50,000	1.30/100 41,210	0/100 0	1人:7,000 14,000	5,000	<b>60,200</b>
区分	軽減割合	均等割減額⑥	平等割減額⑦	限定額減額⑧	減額合計⑨ ⑥+⑦+⑧+⑩	繰数⑩	算出税額⑪ ⑤-⑨-⑩	年税額⑫ ⑪+⑬
医療								
後期								
介護								
合計年税額⑫		特別徴収税額⑬ 月～月まで		納付済 普通徴収税額⑭		この納付通知書で納める額 ⑫-⑬-⑭		
<b>476,400</b>						<b>476,400</b>		

今回の改正  
によって  
・  
・  
・  
年間約  
**5万円**  
が減額！

**引下げを可決**

**国保税**

▼仁木町母子栄養食品支給条例を廃止する条例制定について  
**全員賛成で可決**

▼仁木町水泳プール設置条例の一部を改正する条例制定について  
**全員賛成で可決**

**その他の議案**

この度の改正は、被保険者の負担軽減、北海道の賦課方式への対応、持続可能な国保財政の確立を基本的な考え方とするもので、改正を行う項目については、すべて減額改正となるものです。

仁木町国民健康保険条例の改正が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

**条例改正**

◆固定資産評価審査委員  
吉川輝光さん  
(尾根内)  
勝浦弘志さん  
(南町)

固定資産評価審査委員会委員に吉川さんと勝浦さんを再任することに対し、**全員賛成で同意**しました。

**固定資産評価審査委員は吉川さんと勝浦さんを再任**

◆教育委員会委員  
渡 朋仁さん  
(然別)

教育委員に渡さんを再任することに対し、**全員賛成で同意**しました。

教育委員に  
**渡さんを再任**

**人事案件**

北海道への持ち込みに反対！

# 「核のごみ」を 持ち込まないよう要望

意見書

▼北海道への「核のごみ」持ち込みに反対する意見書

提出議員 上村智恵子  
賛成議員 佐藤 秀教

国は、地下300メートルより深い地層に「核のごみ」を埋める「地層処分」を進めようとしているが、日本列島の地震や火山噴火の多さは世界有数であり、安全性は保障されない。

また、「核のごみ」持ち込みは北海道の基幹産業である第一次産業や観光業に甚大な影響を及ぼす危険性もある。

さらに、北海道は「北海道における特定放射性廃棄物に関する条例」を平成12年に定めていることから、「核のごみ」持ち込みに反対するもので、審議・採決の結果、**賛成多数で可決**し関係機関に提出しました。

討論



「核のごみ」については、

まだ調査・研究が足りず、意見書の提出には時期が早いのではないかと考えるため反対する。



木村



佐藤

道民の生命と暮らし、食の安心・安全を守り、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために、「核のごみ」の持ち込みは受け入れがたいとする北海道条例を遵守し、北海道を核のごみの捨て場にしないことを強く求めるものがあり、早期提出が不可欠と考えるため賛成する。

▼米の需給改善と米価下落の歯止め策を求める意見書

提出議員 木村 章生  
賛成議員 野崎 明廣

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需の消失で、米の過剰在庫が生じ、令和2年産米の市場価格は全国的に大暴落している。

また、ミニマムアクセス米が毎年77万トン輸入され、国産飼料米需要を奪っている。国は過剰在庫となったバターや脱脂粉乳の輸入量を大幅に削減していることから、同



コロナ禍による外食需要の低下は米の市場価格に影響します。

様に輸入量を減らし、在庫対策を行うことが有効であるため、過剰米を買い入れし、生産調整を回避することや、ミニマムアクセス米の輸入量を削減することを要望するもので、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

その他の意見書

▼選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書

提出議員 上村智恵子  
賛成議員 木村 章生  
**全員賛成で可決**

令和3年第1回定例会

賛否の分かれた議案の公表

北海道への「核のごみ」持ち込みに反対する意見書 (起立採決)										議決結果
	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成、●…反対 ※全員賛成の議案は、掲載していません。また、議長は採決には加わりません。

**特集**

# 町のために 私達だからできること ～ 指定管理者に聞く ～



## ～ フルーツパークにき ～



### 指定管理者に応募した理由は

今の時点で、前指定管理期間から考えている事業計画の3分の1程度しか達成できていないため改めて応募いたしました。

今後の展望としては、コテージは棟数が少なく、また、バーベキューがテラスでできないなど、制約が多いこともあるので、外でキャンプができるような場所を設置したいと考えています。

また、温室の内部に、カフェのようなスペースを設置します。さらに、子どもが楽しめる取組も考えていきます。

### 今後の課題や改善点は

課題として、利用者の方から「施設内が寒い」と言われることが多いことと、温室の雨漏りがひどいことが挙げられます。

これらについては、町の担当者とも相談しながら改善していければと考えています。

## 設備の管理は

ボイラーの老朽化による故障で、年に数回、使えないことがあり、町民の皆さまにご迷惑をおかけしております。現在使用しているボイラーは大型が2台なので、4〜6台の小型に変更することで、燃料費の節約に繋がったり、故障時の対応が可能となるので、変更を検討してほしいです。

## 改善点は

新規のお客さまに来ていただけるように、新しいイベントの開催等も検討しています。また、冬の除雪については敷地が広く、雪の多い時期には、除雪が間に合わないため、帰ってしまってお客さまもいらつしゃいます。除雪については改善していただきたいです。

## 防災の観点から

建物の老朽化が目立ってきました。この体育館は大きいので、災害時の避難所の中心になる可能性もあると思います。耐震性に問題がないかが不安です。

## 利用者からの声

利用者の方からはトイレの便座が冷たいので取り替えてほしい等の要望が寄せられています。このトイレを使いたくないという利用者の方はいらっしゃいますし、結構いらつしゃいますし、水飲み場もトイレの中にあるので不評です。何か対策ができれば利用者が増えると思います。

### ～ 山村開発センター ～



### ～ 高齢者福祉施設 (いきいき88) ～



### ～ 観光管理センター ～



### ～ ふれあい遊トピア公園 ～

## コロナ対策は

利用者の方に非接触体温計での体温測定のほか、氏名、住所等も名簿に記載していただいています。朝のオープン時には、利用者の方が並ぶことも多く、業務が追いつかないケースがありますので、設置型の体温測定器の導入を検討していただきたいです。

## スキー場は

ファミリー層の利用が多く、近郊の学校のスキー授業でも利用されています。町内では冬に遊べる数少ない施設だと思いますので、設備の老朽化は著しいですが、今後も維持していただきたいです。

## 施設について

少しでもお客様を増やしたいと考えていますが、施設自体の老朽化が著しく、美観整備にも限界を感じています。

## 今後の計画

昔からの流れで一年を通して青果物を購入したいという方がいらつしゃるので、冬期間も含め、青果物を売れるような取組が実施できればと考えています。

国道5号線沿いで立地条件が良いので、観光案内所として今後のビジョンを明確にした上で、町と同じ目標を掲げながら施設の管理を行っていきます。

センター内を少し改装し、物販スペースを広く取る予定です。また、ワイン等のお酒の販売も計画しています。

# 一般質問

第1回定例会の一般質問には、3人の議員が登壇しました。  
紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。

# 町政のそこが聞きたい



のざき あきひろ  
野崎 明廣 議員

17

銀山地域の子育て支援を問う



まろ なおゆき  
磨 直之 議員

18

住民への情報発信に関して



うえむら ちえこ  
上村智恵子 議員

19

ジェンダー平等への取組は  
地域公共交通の確保を

こキボ-のなになに?

一般質問とは



一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

一般質問の詳しい  
内容はコチラから  
**Check!**  
(第1回定例会2日目)



# 銀山へき地保育所の今後は

## 町長 安全な保育環境の確保に配慮する

**問** 建物の老朽化が進む銀山へき地保育所を、今後どう運営していくのか。

**町長** 昭和48年の建設以来、現在まで約1千万円の費用をかけて施設の適正な維持に努めてきた。

引き続き、必要な修繕を行い、安全な保育環境の確保に配慮した対応を講じる等、施設の適正な運営に努める。

**問** 大江・銀山へき地保育所は、今後も児童数が減少していくと考えるが、合併による継続も含め、いつまで継続することを考えていくのか。

**住民課長** 担当職員が母会の方から意見を聞くなどしているが、結論を出すには至っていない。

来年度から始まる3年間の指定管理期間の中で、父母会等と話し合っていると考えている。

施設・学校など30〜50年経過しており、総合的な対策に取り組まなければならぬと考えるが、地域性も含めた対応策は。

**町長** 人口減による少子化が進むことを想定した際に、本町における教育環境・子育て環境の整備を、今から検討・準備していくことは必要だと認識している。将来的に、今後の銀山地域の人口推移を見ると、へき地保育所を維持していくことは非常に厳しいものがあるというのが現実である。

銀山地域の課題としてだけでなく、町全体として子育ての環境整備を今後どのようにしていくのか、総合計画の中で検討してまいりたい。



老朽化が進む銀山へき地保育所

か、総合計画の中で検討してまいりたい。

**問** 児童の減少対策や、銀山地域で子育てをされる方のために、銀山地域に住んでもらえる支援・対策を町で実施する考えは。

**町長** 銀山地域に若い世代の方々を呼び込む施策として、銀山地域の生活環境を整備することや、町営住宅

に対する補助といった生活条件の優遇措置などをよく言われるが、それらの策でどれだけの効果が見込めるのかというのは現段階ではなかなか判断が難しい。

何よりも子どもたちにとって何が一番幸せな選択なのか、その視点で見極めていくことが大切であると考えているので、今後も検討する機会を設け、建設的な議論を深めてまいりたい。

銀山地域に若い世代の方々を呼び込む施策として、銀山地域の生活環境を整備することや、町営住宅



あきひろ 野崎 議員

**問** 銀山へき地保育所施設は、現状維持で進めていくとのことだが、銀山地域は町営住宅を無くし、保育所・公共

施設は、現状維持で進めていくとのことだが、銀山地域は町営住宅を無くし、保育所・公共

銀山地域に若い世代の方々を呼び込む施策として、銀山地域の生活環境を整備することや、町営住宅

銀山地域の生活環境を整備することや、町営住宅



まろ磨 なおゆき直之 議員

# 町の情報をリアルタイムで知るには

## 副町長 現状で遅滞なく対応できている

### 問

現在、生活の質に関する情報は、どのような手段で知ることができるのか。

また、そのような手段がない場合、今後、情報発信に取り組む考えは。

### 町長

町における各種情報発信については、町広報紙や折込チラシ、ホームページや、SNS、防災行政無線等で提供している。

排雪については、町道への投雪による事故発生等が懸念されるため、事前の情報発信は実施していない。

町民の皆さまの安全や暮らしに関する情報をタイムラグなしに提供していくことが望ましいと考えているため、緊急性・必要性などを考慮し、引き続き情報共有・情報提供に努めていく。

### 問

町民の方が些細なことに疑問を感じた際に、現状、町として

はどのような手段で質問を受け付けているのか。

### 企画課長

役場に電話をいた

ただくと、担当部署につなぐことはもちろん、メール等でも受け付けている。大半は電話をいただき、担当課で対応するというのが現状である。

### 問

電話するまでもないような些細な疑問等を質問できるような気軽な問合せフォームや、意見箱のようなものを設けてはどうか。

### 副町長

企画課長の答弁の

とおり、必要な情報等については連絡先等を添えて、町民の皆さまに周知しており、その都度、質問をいただいている。

現状、町民の皆さまに遅滞なく対応できており、「たらい回し」等の行為もなく、迅速に担当者へ行き着き、必要な情報が

提供できる仕組みができているものと判断しており、今の体制の中で対応させていただきたい。

### 問

現状で「問題ない」と判断しているの

で、ワンストップサービスを求めるような要望は、今までの町民の皆さまへの広聴活動の中でも伺っていない。

問い合わせに対し、担当から答えるという仕組みが出来るという考え

のため、問題はないと判断している。

### 副町長

生活の質に関する

ような情報の提供につ



町のフェイスブックでは様々な情報が掲載されています



うえむら ちえこ  
上村智恵子 議員

# ジェンダー平等への取組は

## 町長 皆さんが平等である地域をつくる

**問** LGB Tに関して、セクシャルマイノリティーに配慮するということ、研修や先生方への通知等はあるのか。

**教育次長** 中学生向けにLGB Tに関する動画を活用した学習を道徳の授業で実施している。

**教育長** 研修はまだ行っていないが、平成28年に文科省から出ている教職員向けのパンフレットをすべての先生に配布し、情報を共有している。

**問** ジェンダー平等についてどのように考えているのか。

**町長** 男女関係なく「ジェンダーフリー」として、皆さんが平等であるような地域づくり・環境づくりをしていかなければならないと考えている。

# タクシー補助で住民の足確保を

## 町長 協議会の中で検討している

**問** 仁木町地域公共交通網形成計画において、平成29〜30年度に導入を検討したタクシー補助の内容は。

**町長** 平成29年度に町内のハイヤー事業、外出支援サービスの利用状況、当時のアンケート結果を踏まえ、80歳以上の高齢者を対象とし、1回500円分のタクシー券を月2回分発行する補助内容案を検討結果として示している。

**問** 政策的に急いで皆さんの足になれるような公共交通として、地域公共交通の確保に向けて努力してほしい。

**町長** ニキバスについては、予約制ということで、煩わしさを感じながらも、ご理解をいただきながら利用

していただいている。

J Rやバス停から遠い地域で、公共交通が使えない部分も含めて、協議会の中で課題としてどう取り組んでいくべきか、どんな支援ができるのかを含めて検討している。タクシー補助についても、今後検討してまいりたい。



タクシーは生活に欠かせない町民の足です

臨時会のあらまし

第1回臨時会は、1月29日に開会し、同日閉会しました。

町から、和解1件、令和2年度一般会計補正予算1件、条例制定1件、計画策定1件の計4件が上程され、賛成多数で可決しました。

令和2年度各会計補正予算結果

補正額

予算総額

・一般会計（9回目の補正）

242万2000円増

43億5650万1000円

教育長の処分に

賛否分かれる

補正予算

その他の議案

条例制定

◇一般会計（第6号）

一般会計補正予算は、損害賠償請求事件に係る顧問弁護士委託料と損害賠償金の増額補正が提案され、審議・採決の結果、全員賛成で可決しました。

▼損害賠償請求事件の損害賠償額を定め和解することについて

全員賛成で可決

質疑あれこれ

Q この事件については既に1年以上経過しているが、この間、再発防止についての対策は。

A 行政サービスの向上と併せて、間違いが無いように、それぞれの課内で内部的な牽制体制を構築し、また、数字や文章の重みを、特に若手職員を含めて認識してもらうように指導をしている。

特別職の職員で常勤のものの特例を定める条例の制定が提案され、審議・採決の結果、賛成7・反対1で可決しました。

主な内容は、昨年12月に外国語指導助手が大塚取締法違反で逮捕されたことから、人事院の処分基準を準用し、本年1月13日付で懲戒免職処分としたことに伴い、外国語指導助手の任命権者である教育委員会としても、管理監督責任があるとして教育長の給料を減額するものです。

討論

反対



野崎

外国語指導助手の事件による教育長の責任とこのことであるが、私生活のことまで指揮監督責任が及ぶものなのか、全てを確認できるものではないと考えるため反対する。

賛成



門脇

本件は非違行為に該当するものであり、人事院が発出する懲戒処分の指針及び町の規則に規定する懲戒処分に該当するものと考えられるため賛成する。

令和3年第1回臨時会

賛否の分かれた議案の公表

議決結果

特別職の職員で常勤のものの特例を定める条例の制定（起立採決）

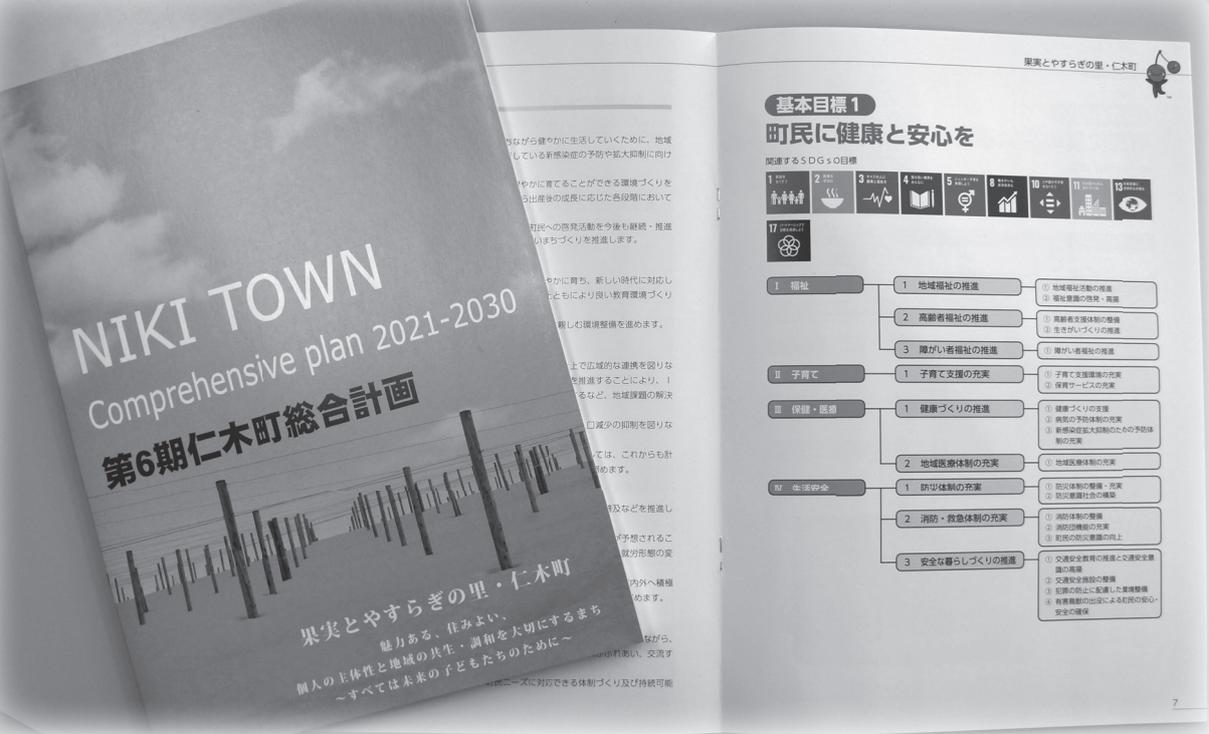
○	○	○	○	○	●	○	○	○	—

可決

○…賛成、●…反対

※全員賛成の議案は、掲載していません。また、議長は採決には加わりません。

# 仁木町の未来予想図は？



## 計画策定

第6期仁木町総合計画基本構想及び基本計画の策定が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成**で**可決**しました。

仁木町総合計画は10年ごとのまちづくりの指針であり、町の最上位計画と位置付けた中で、基本構想及び基本計画を定めるものです。

第6期総合計画は従来の作成時に実施していたアンケートの徴収を止め、新たな取組として町民や包括連携協定を締結している企業の方等とワークショップを開催し、グループワークを通して、本町の将来像や今後の取組などの意見をいただいています。

# ぎがイトピックス

第35回町村議会広報全国コンクール

## 優秀賞(全国第3位)

を受賞しました！

ベスト 10 入りは  
3年連続で  
通算 5 回目！

この度「議会だよりにき127号」が第35回町村議会広報全国コンクールにおいて、住民目線での企画と編集が評価され、過去最高位である優秀賞(全国第3位)を受賞しました。今後も、今まで以上に読みやすい議会広報紙作成のため、日々研鑽を重ね努力していきます。



3年連続5度目の受賞となりました



議会だよりにき 127号



# がる集いの場

全員協議会

# ぞれのかたち

4月15日の全員協議会では、(仮称)仁木町子育て支援拠点施設建設事業に関する件について協議しました。

4月15日の全員協議会では、(仮称)仁木町子育て支援拠点施設の基本設計について、町職員と受託先である株式会社ドーコンから説明があり、基本設計の概要や、建築計画、機械設備計画等の説明がありました。

今後、この施設については、今年度の実施設計で細部を決定していき、住民説明会や施設名の公募等も予定されています。

令和4年度からは本体及び外構工事が始まり、令和5年度から供用開始の予定です。

## 質疑あれこれ

**Q** 町内の施設には窓の位置が低く、積雪の影響で光が入らないと指摘があった施設もある。自然採光を取り入れるとのことだが、冬の積雪等の影響も考慮されているのか。

**A** 自然採光については、方角や窓の位置で、設備に頼らず、日光を取り入れたいという考えだが、遊技場などの天井が高い場所については、積雪の影響も考慮して正確な設計をしていきたいと考えている。

**Q** 当初、2階建ての計画が、コスト削減の観点から平屋建てに変更になっているが、どの程度のコスト削減となるのか。

**A** 平屋建てにすることで、階段2か所とエレベーター、廊下等で100㎡ほど面積が減る計算

となり、概算ではあるが、総額4400万円程度コストが削減される試算である。

**Q** 機械設備については、建設当初のコストだけではなく、この先のランニングコスト等も含めて検討しているのか。

**A** 建設当初のインシヤルコストの他、電気料金等のランニングコストと機器の更新費用等を含めた、この先40年間のライフサイクルコストを比較し、検討している。

ニキポーの仮に仮に？

## ライフサイクルコストとは

製品や構造物を調達する時に発生するインシヤルコストと、実際に使用して廃棄するまでに発生するエネルギー費や保全・改修・更新費用などのランニングコストを合わせたものです。

# 未来につな



# それ

## 新型コロナ対策交付金を活用

Withコロナ（コロナ収束前）		Afterコロナ（コロナ収束後）
町内の医療・介護従事者で新型コロナウイルス感染症患者の治療にあたっている方等 <b>（感染者及び濃厚接触者を除く）</b>	利用対象者	一般の方（観光客等）
無料（町が負担）	料金	1泊 16,500円 （ペット同伴時は22,000円）
原則2週間（14泊）以内	最長利用可能期間	定めなし
仁木町	管理者	指定管理者（予定）

令和3年3月25日に、翌26日から「医療・介護従事者用滞在施設」として供用開始となった多目的滞在施設整備事業の進捗状況について調査をしました。

本町において「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金」を最も投入した事業である、多目的滞在施設が供用開始となることから、整備事業の進捗を確認するとともに、今後の運用方法等について、調査を行いました。



質疑あれこれ

**Q** ペットの同伴について、アレルギー等の問題もあると考えるが、どのように対応するのか。

**A** 医療・介護従事者が滞在する場合には、ペットの同伴は想定していませんが、一般客の利用に向けては特定の棟をペット可能にしたいと考えています。

建物内でのペットの取り扱いについては、今後検討し、きちんと対応していく。

# 初めての試み 実施方法に課題残す

まだ見られます！  
下のQRコードから  
または  
YouTubeで直接「仁木町議会」  
と検索しましょう

ぜひ感想もお聞かせください！



令和3年2月4日(木)から、令和3年議会報告会  
を動画配信で実施し、4月30日時点で視聴回数は  
151回となりました。皆さまにご視聴いただき、心  
よりお礼申し上げます。

初めての試みとなるオンライン議会報告会は、実施後の評価として、多くの方に視聴いただいた一方で、アンケートの回収率が悪いことが課題として挙げられ、アンケートもオンライン対応としたことについては、見直しの必要性があるとの結論に至り、次回開催までに課題を残す結果となりました。

アンケートでは、今後町議会に期待することとして、「町民との対話・意見交換」が最も多く、今回実施できなかった意見交換会については、今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況を注視しながら、実施に向けて検討していく予定です。



## けんご隊員に感謝！

今回の動画配信にあたって、撮影と各スライドの合成を含む動画の編集は、地域おこし協力隊の嶋倉健悟隊員が担当してくれました。

嶋倉隊員は、令和元年度から本町の地域おこし協力隊として、主な活動となるユーチューバーの他、映像制作やドローンの活用、イベントスタッフなど、幅広い分野で活躍しています。

自身のユーチューブチャンネルでは、町民の方でも新しい発見になるような動画が公開されているかもしれません。

ユーチューブを見たことが無い方は、これを機に視聴デビューし、もっと仁木町に詳しくなりませんか。



仁木町地域おこし協力隊  
けんご隊員のYouTubeは  
←こちらからチェック！

### 皆さまからのご意見

**Q** 小中学校通学路の街灯についてはあまりにも暗いので再考を。

暮らしやすい町にするのであれば、補助ではなく、予算化できないのでしょうか。

**A** 小中学校付近の街灯も含め、本町の課題となる部分については、より暮らしやすい町となるよう、町側に対し働きかけていきます。

**Q** 多くの方に住んでもらえるような環境づくりを。

**A** 町内における地域差についても検討しながら、より良い環境づくりを目指します。

貴重なご意見

ありがとうございます

ございました



あれからどうなった？

# 質問のゆくえ

議会だよりでは、定例会での一般質問や町民の皆さんからの請願・陳情を掲載していますが、町政にどう反映されたのかを追跡調査しています。

## 後期高齢者歯科健診を実施

（令和2年第4回定例会）

### 質問 後期高齢者歯科健診の実施を

後期高齢者の方にとって口腔ケアは重要であることから、早期発見、早期治療ができるよう、サービスの提供を。

### 前向きに検討する 答弁

後期高齢者に対する歯科健康診査に対しても前向きに検討してまいります。

あれから…こうなりました



## 後期高齢者の歯科健康診査費用を一部助成

令和3年度より後期高齢者の健康保持増進のため、歯科健康診査事業を実施し、負担金の一部を町が助成することとなりました。

## 国保税率を引下げることで国民健康保険税条例を改正

令和3年度国保税課税分より資産割廃止等の改正を行うことで条例を改正し、国保税の引下げが実現されました。 ※詳細は12ページに記載

最終的に ← こうなりました

## 国保税を一部減額

（平成28年第4回定例会）

### 質問 国保税率の改正を

平成27年度末時点で基金に6400万円の積立を行っている。基金を充当し、国保税率を改正してはどうか。

### 税率を改正する考えはない 答弁

医療費急増に備えるため、国民健康保険税率を改正する考えはない。

あれから…こうなって



（平成30年第4回定例会）

### 質問 国保税の引下げを

国保と協会けんぽでは条件によって負担額が2倍程度の差がある。この差を解消すべきでは。

### 総合的に判断し、慎重に検討する 答弁

過去10年で最低の税率である。今後1年間の状況等を総合的に判断し、検討する。

さらに…こうなって



（令和2年第4回定例会）

### 質問 国保税を下げるのは今

新型コロナウイルス感染症の影響により、国保税の減免制度もあるが、下げるならコロナ期の今ではないか。

### 税率の見直しを図っていききたい 答弁

シミュレーションを立て、基金の状況を考慮しながら、見直しを図ってまいります。



## JRは存続を 藤田 佳克さん（北町）

連載22回目は、北町在住の藤田さんファミリーを紹介します。奥様とお子さん、お母さまの4人家族です。お仕事は介護士をされています。

◎ 仁木町の子育て環境はどうですか。  
様々な補助があり、子育てしやすい環境だと思っています。保育料がもう少し安いと嬉しいですね。

◎ 子育てに関して町に何か望むことはありますか。  
広い公園が欲しいです。特に、冬は外で遊べるようなところがないので、そり滑りなどができる場所があれば良いと思います。

また、チャイルドシートの購入補助はありますが、レンタル制度があると嬉しいですね。補助を受けて購入しても、数年後には使わなくなり処分しなければなりません。レンタルだと、ものを無駄にしなくていいし、購入するよりも費用も抑えられると思います。

◎ 普段の生活のことで望むものはありますか。  
少子化や人口の減少はありますが、生活に必要なものとして、JRはぜひ存続を。

また、町道で道路の停止線が薄くなっているところがあるので、改善してほしいです。



(取材・インタビュー 門脇吉春)

あと、出産祝いについて、第1子から支給しているところや、金額が仁木町より多いところがあるので、より手厚くなるように検討してほしいです。

◎ お子さんに対してメッセージを！  
元気に、健康に、ケガなく育ててほしいです。

話していると、こちらも元気になってくるほど、元気いっばいで活発な3歳の息子さん。保育園も楽しく通っているそうです。

ご夫婦二人とも介護職とのことですが、特に町内の介護士は不足気味のこと。これからの高齢化社会に向けて、対策の必要性を感じました。



## 新成人の 藤田 葉月さん 山下 綾菜さん

## 外で遊べる場所もつくって



新成人の皆さん、おめでとうございます

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた令和3年成人式は、5月2日に町民センターで開催され、新成人16名が出席し、晴れて大人の仲間入りを果たしました。  
新成人を代表し、藤田さん、山下さんの2名に話を伺いました。  
コロナ禍で成人式の開催が危ぶまれたことについて、「着物のレンタルがどうなるか心配でしたが、無事にレンタルすることができました。コロナ禍でも、式を開催していただき、ありがとうございました。」と、感謝の気持ちを述べていました。



取材を受けてくれた藤田さん(左)と山下さん

町に望むことを聞いたところ、「小さい頃は遊ぶ場所がなく、役場庁舎の広場でゲームをしていました。子どもセンターの建設は良いと思います。外で遊べる公園なども作ってほしいです。」と、自身の経験を元に、現在の仁木の子どものためにすることを考えてくれる優しさに、感動しました。  
新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな壁にぶつかっている新成人の皆さんが、口々に町への感謝の気持ちを述べていたことに、驚きと嬉しさと、将来への頼もしさを感じました。皆さん、成人おめでとうございます！

(取材・記事 木村章生)

## 次の議会は 6月 定例会 (6月中旬開催予定)

- ◆編集・発行責任者  
議長 横関 一雄
- ◆議会広報編集特別委員会  
委員長 野崎 明廣  
副委員長 木村 章生  
委員 磨 直之  
委員 門脇 吉春

## 寄付行為の禁止

議員は、選挙区内の方にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。  
また、有権者が求めてもいません。  
ご理解をお願いします。